

壁はそれほど汚れるところではありませんが、意外と臭いがついています。壁をきれいに掃除すると、その臭いもなくなります。

①まず、足の位置と洗う範囲を決める。



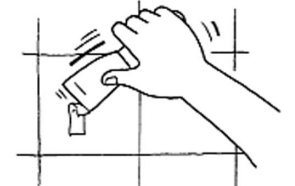
②順序は上から下へ、空いているほうの手もしっかり壁につけて洗うこと。



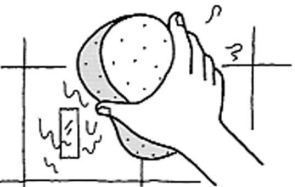
③洗剤液を侵したスポンジで、境界をきちんと決めてから内側へ洗う。
洗ひむらを防ぐことができる。



④セロテープや紙など、こびりついているものは柔軟なスクレパーで丁寧に落とす。



事前に水分を含ませておくと落ちやすい。



スポンジの絞り方



*スポンジは、よじらず、両手で押しつぶして水切りをする。

スポンジの活用法



・便器から水を吸い取るとき。



・少量の水を使いたいときの水タンクとして。



・ゴムマット代わりに。

スポンジの使い方



*壁を縦方向に洗うときは、スポンジを横に使う。



*壁を横方向に洗うときは、スポンジを縦に使う。

「微差」「僅差」を大切にす

何事も毎日の努力の積み重ねが、大きな差となって表れます。目の前の小さなことを怠惰がらない。「微差」「僅差」を大切にして、誰にでもできる簡単なこととて差をつける。忘れてはならない人生の基本だと思えます。

ポイント

- スポンジの形状を十分に活かしきってムダのない作業をする。
- スポンジを傷めない工夫を心がける。
- 届かないところは脚立を使用し、安定させてから作業する。

